

栃木県流域治水プロジェクト（案）

令和3（2021）年9月 日

栃木県減災対策協議会

1 背景

近年、令和元年東日本台風等、全国各地で水災害が頻発・激甚化しており、また、気候変動の影響により21世紀末には全国平均で降雨量は約1.1倍、洪水の流量は約1.2倍、洪水発生頻度は約2倍になると予測されています。

これら降雨量が増大する中において水災害を軽減させるためには、河川管理者による対策だけでなく、流域のあらゆる関係者が協働して取り組む治水対策「流域治水」を推進することが必要です。

 これらの状況を踏まえ、「栃木県流域治水プロジェクト」を作成することとしました。

2 目的

本プロジェクトを策定することにより、水災害を軽減させる取組を流域のあらゆる関係者で共有するとともに、流域治水に対する参加意識の醸成を図ります。

また、本プロジェクトの対策を流域のあらゆる関係者が取り組むことで、水災害の軽減を図ります。

3 内容と特徴

本プロジェクトでは、流域のあらゆる関係者が取り組む対策を次のとおり取りまとめております。

- 県内を11流域に分割し、流域毎にプロジェクトを作成
- 水災害を軽減させるため、3つの対策を柱に治水対策を取りまとめ
- 流域のあらゆる関係者のそれぞれの取組内容や場所、時期を明示
- 水災害を軽減させるための各主体の取組事例を具体的に明示

4 フォローアップ

毎年出水期前に開催する栃木県減災対策協議会において、取組の進捗状況を確認するとともに、必要に応じて本プロジェクトを見直すこととします。

目次

栃木県流域治水プロジェクト（県全域）	1
栃木県流域治水プロジェクト【ロードマップ】（県全域）	2
流域分割図	
利根川（支川思川）流域	3
利根川（支川巴波川）流域	4
渡良瀬川流域	5
鬼怒川下流域	6
鬼怒川上流域	7
小貝川流域	8
那珂川下流域	9
那珂川上流域	10
那珂川（支川逆川）流域	11
那珂川（支川荒川）流域	12
那珂川（支川箒川）流域	13
対策事例	
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	14
被害対象を減少させるための対策	23
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	25
みんなのできる、身近な流域治水の取組	42

栃木県流域治水プロジェクト

○平成27年関東・東北豪雨及び令和元年東日本台風により県内各地で甚大な浸水被害が生じたことを踏まえて、河川管理者による堤防や調節池の整備等といった従来の事前防災対策を推進するとともに、国、県、市町、企業、住民等流域全体のあらゆる関係者が協働して以下の取組を実施していくことで、戦後最大の洪水と同規模の洪水に対し流域における浸水被害の軽減を図ります。

① 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

- 洪水防御施設の整備（国、県、市町、水資源機構）
粘り強い堤防の整備（国、県）
・主な対策河川（県管理）
巴波川：地下放水路、調節池整備
永野川：築堤、河道掘削
秋山川：築堤、河道掘削
田川：調節池整備、河道掘削
- 利水ダム等における事前放流等の体制構築と実施（国、県、町、企業）
- 砂防関係施設の整備（国、県）
・主な対策箇所（県）
小岩花沢：砂防堰堤整備
旭表 I-A：急傾斜地崩壊防止施設整備
- 下水道における排水施設等の整備（市町）
- 田んぼダムの整備（市町、住民）
- ため池等の治水利用（市町、住民）
- 雨水流出抑制施設の整備・促進（県、市町、住民）
- 森林整備、治山対策（国、県）
- 開発行為に対する流出抑制の適正な指導（県、市町）

等

② 被害対象を減少させるための対策

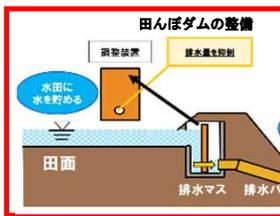
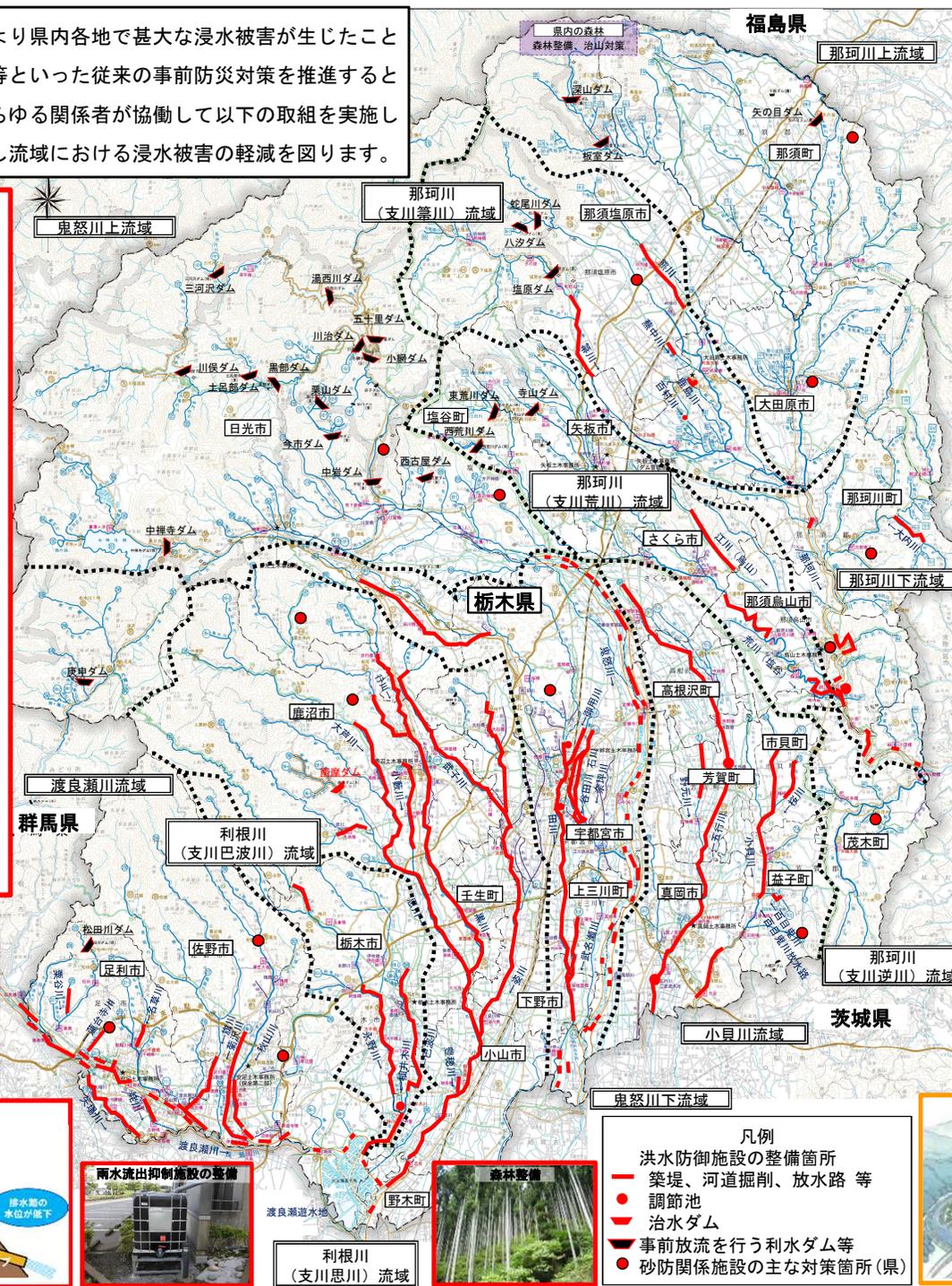
- 立地適正化計画に基づく災害リスクの低い地域への居住誘導（市町）
- 家屋移転（防災集団移転等）、住宅・敷地の嵩上げ（市町、住民）

等

③ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ハザードマップ等による災害リスク情報の発信（国、県、市町）
- 危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラの設置及び情報発信（国、県、市町）
- 防災メール等を活用した情報発信の強化（国、県、市町）
- ダム操作状況の情報発信（国、県、市町、企業）
- 防災教育の普及、避難確保計画の策定、防災訓練等の実施（国、県、市町）
- 地区防災計画やBCP策定の促進・強化（県、市町）
- タイムラインの改善（県、市町）
- マイ・タイムラインの普及・促進（国、県、市町）
- 要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進、訓練の実施（県、市町、住民）
- 排水ポンプ車の配備、排水作業の準備計画策定、訓練の実施（国、県、市町）
- 緊急輸送道路の整備（国、県）
- 道路アンダーパス部の冠水対策（県、市）
- 避難地となる都市公園の整備（市町）

等



凡例
 洪水防御施設の整備箇所
 築堤、河道掘削、放水路 等
 調節池
 治水ダム
 事前放流を行う利水ダム等
 砂防関係施設の主な対策箇所（県）



栃木県流域治水プロジェクト【ロードマップ】

対策種別	取組番号	取組	取組主体	位置				工程			取組の概要	
				流域名	河川名	市町	地区名	短期 (概ね5年)	中期 (概ね15年)	中長期 (概ね30年)		
① 氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	1	洪水防壁施設の整備、粘り強い堤防の整備	国 栃木県 市町 水資源機構	【主な対策河川(県管理)】 利根川 渡良瀬川 鬼怒川 那珂川	巴波川 永野川 秋山川 旗川 田川 武名瀬川 荒川 鹿島川 等	栃木市 足利市 宇都宮市 上三川町 那須烏山市 大田原市 等	万町 大平町 大橋町 寺岡町 岩倉、川田 上三川 向田 中央 等				-河川整備計画に基づく築堤、河道掘削、放水路、調節池、ダム等の整備 -堤防の決壊を防止又は決壊までの時間を少しでも引き延ばす粘り強い堤防の整備(堤防強化対策)	
	2	利水ダム等における事前放流等の体制構築と実施	国 栃木県 企業	【主なダム(県管理)】 渡良瀬川 鬼怒川 那珂川	松田川 大谷川 三河沢川 霧川 宮川 西荒川 荒川 等	足利市 日光市 日光市 那須塩原市 矢板市 塩谷町 塩谷町 等	松田川ダム 中禰寺ダム 三河沢ダム 塩原ダム 寺山ダム 西荒川ダム 東荒川ダム 等				-河川管理者、ダム管理者、関係利水者で締結した治水協定に基づき水容量の一部を洪水調節容量として活用する事前放流の実施	
	3	砂防関係施設の整備	国 栃木県	【主な対策箇所(県)】 利根川 渡良瀬川 鬼怒川 小貝川 那珂川	鹿沼市 日光市 足利市 栃木市 佐野市 宇都宮市 日光市 塩谷町 益子町 大田原市 那須塩原市 栃木市 那須町 那珂川町 等	小岩花沢 新谷沢 五十部四号沢 西耕地一号沢 高原沢 横山町ⅡA 自由ヶ丘沢 釜ヶ入沢 田町一号沢 蛇尾川 旭表Ⅰ-A 上野内 山中沢 三反畑Ⅰ-A 等				-土砂災害警戒区域内にある要配慮者利用施設等を土砂災害から保全するための堤防や待受構等整備等の整備		
	4	下水道における排水施設等の整備	市町	利根川 渡良瀬川 鬼怒川 小貝川 那珂川	栃木市、佐野市、鹿沼市、小山市、下野市、宇都宮市 等							-浸水被害の防止を目的とした下水道(雨水管等)の整備
	5	田んぼダムの整備	市町 住民	【主な実施箇所】 利根川 鬼怒川	小山市 宇都宮市 等							-下流域における洪水被害を軽減させるため、水田の排水ますに排水量を調整する装置を設置し、洪水時に水田で貯水することによる流出の抑制
	6	ため池等の治水活用	市町 住民	【主な実施箇所】 利根川 鬼怒川	栃木市 宇都宮市 等							-農業用のため池等における一部容量の治水機能としての活用
	7	雨水流出抑制施設の整備・促進	栃木県 市町 住民	【主な実施箇所】 利根川 鬼怒川 那珂川	鹿沼市 宇都宮市 塩谷町 等							-公共施設において、雨水の流出を抑制するための施設の整備 -住民が行う浸水被害の軽減を目的とした雨水貯留施設等設置費の補助
	8	森林整備、治山対策	国 栃木県	利根川 渡良瀬川 鬼怒川 小貝川 那珂川 久慈川	県内全域							-山地災害の防止や森林の持つ水源のかん養等の機能を積極的に発揮させるための森林整備や治山対策の実施
	9	開発行為に対する流出抑制の適正な指導	栃木県 市町	利根川 渡良瀬川 鬼怒川 小貝川 那珂川 久慈川	全市町							-開発行為の許可を行う際に、都市計画法に基づく流出抑制対策を行うよう指導
② 被害対象を減少させるための対策	1	立地適正化計画に基づく災害リスクの低い地域への居住誘導	市町	利根川 渡良瀬川 鬼怒川 小貝川 那珂川	宇都宮市、栃木市、鹿沼市、小山市、下野市、佐野市、日光市、真岡市、芳賀町、大田原市、那須塩原市、茂木町 等						-災害リスクを踏まえた居住誘導区域の設定 -居住の安全を確保するための防災指針を作成	
	2	家屋移転(防災集団移転等)、住宅・敷地の嵩上げ	市町 住民	那珂川 那珂川	那須烏山市 等							-災害発生区域内等にある住居の集団的移転の促進を目的とした住宅団地の整備等 -盛土等による住宅や敷地の嵩上げ

対策種別	取組番号	取組	取組主体	位置				工程			取組の概要		
				流域名	河川名	市町	地区名	短期 (概ね5年)	中期 (概ね15年)	中長期 (概ね30年)			
③ 被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	1	ハザードマップ等による災害リスク情報の発信	国 栃木県 市町	利根川 渡良瀬川 鬼怒川 小貝川 那珂川 久慈川		全市町						-洪水浸水想定区域図やハザードマップ等を作成し、水害リスク情報を発信	
	2	危機管理型水位計、簡易型河川監視カメラの設置及び情報発信	国 栃木県 市	利根川 渡良瀬川 鬼怒川 小貝川 那珂川 久慈川		全市町						-洪水時に河川の水位や状況がHPで確認できるよう危機管理型水位計及び簡易型河川監視カメラを整備し、リアルタイム情報を発信	
	3	防災メール等を活用した情報発信の強化	国 栃木県 市町	利根川 渡良瀬川 鬼怒川 小貝川 那珂川 久慈川		全市町						-住民へ避難を判断するための情報を迅速かつ確実に提供できるよう、防災メール、防災ラジオ、緊急通報メール等を活用した情報発信を強化	
	4	ダム操作状況の情報発信	国 栃木県	【主なダム(県管理)】 渡良瀬川 鬼怒川 那珂川	松田川 大谷川 三河沢川 霧川 宮川 西荒川 荒川 等	足利市 日光市 日光市 那須塩原市 矢板市 塩谷町 塩谷町 等	松田川ダム 中禰寺ダム 三河沢ダム 塩原ダム 寺山ダム 西荒川ダム 東荒川ダム 等					-ダム放流情報を従来の1時間毎配信から10分毎配信に変更 -ダムの機能や効果、放流時における治川の住民への周知 -放流監視設備(サイレン・スピーカー)やダム放流表示板の整備	
	5	防災教育の普及、避難確保計画の策定、防災訓練等の実施	国 栃木県 市町	利根川 渡良瀬川 鬼怒川 小貝川 那珂川 久慈川		全市町						-地域防災力の向上を図るため、地域住民や小・中学校生等を対象にした防災教育の推進 -水害や土砂災害が発生するおそれのある施設における避難確保計画の策定 -防災訓練等の実施	
	6	地区防災計画やBCP策定の促進・強化	栃木県 市町	利根川 渡良瀬川 鬼怒川 小貝川 那珂川 久慈川		全市町						-地域防災力の向上を図るため、住民自らが取り組む地区防災計画作成の支援 -水害等の災害時における企業の災害対応力の向上を図るため、事業継続計画(BCP)作成の支援	
	7	タイムラインの改善	栃木県 市町	利根川 渡良瀬川 鬼怒川 小貝川 那珂川 久慈川		全市町						-令和元年東日本台風等における課題を踏まえたタイムラインの改善及びタイムラインに基づく訓練の実施	
	8	マイ・タイムラインの普及・促進	国 栃木県 市町	利根川 渡良瀬川 鬼怒川 小貝川 那珂川 久慈川		全市町						-出前講座等によりマイ・タイムラインを作成する自治会や小学校等の支援	
	9	要配慮者利用施設の避難確保計画作成の促進、訓練の実施	栃木県 市町 住民	利根川 渡良瀬川 鬼怒川 小貝川 那珂川 久慈川		全市町						-地域防災計画への位置付けの推進、要配慮者利用施設の避難確保計画作成の支援 -要配慮者利用施設の避難確保計画の作成及び計画に基づく避難訓練の実施	
	10	排水ポンプ車の配備、排水作業の準備計画策定、訓練の実施	国 栃木県 市町	利根川 渡良瀬川		全市町						-河川の氾濫等により浸水した場所において速やかに排水作業を行うよう排水ポンプ車を配備 -また、効率的に排水作業を行うための計画策定及び訓練の実施	
	11	緊急輸送道路の整備	国 栃木県	【主な実施箇所(県)】 利根川 渡良瀬川 鬼怒川 小貝川 那珂川	栃木市 宇都宮市 日光市 等							(都)3-3-3号小山 栃木都賀線 (国)119号 (国)408号 (国)119号 等	-緊急輸送道路の整備
	12	道路アンダーパス部の冠水対策	栃木県 市	利根川 渡良瀬川 鬼怒川 小貝川 那珂川	下野市 足利市 宇都宮市 真岡市 那須塩原市 等							自治体大アンダー 山川アンダー 宮の内アンダー 外堀アンダー 東那須野西通り アンダー 等	-道路アンダーパス部の冠水情報板やCCTVの整備 -排水ポンプの増設 -電気設備等の地上化 -冠水情報板及びエアード断機の増設
	13	避難地となる都市公園の整備	市	鬼怒川 小貝川	宇都宮市 真岡市								-災害が発生した際の避難地となる都市公園の整備